

平成19年度 食育関連事業

重点施策

施策1：食育を通じた健康づくり

プラン1 生涯を通じた健康づくり

プラン2 健全な食生活の実現

[保健福祉部] (8事業)

事業名	事業概要	当初予算	担当課
あさごはん推奨事業	食育の推進に係る取組主体は、多様かつ多数にわたっているため、経済商工観光部、農林水産部、教育庁及び関係機関等との連携により、短時間で簡単に作れるあさごはんコンテストを開催し、食育推進の目標としている「朝食を欠食する県民の割合の減少」を目指す。	963千円	健康推進課
みやぎ21健康プラン推進事業	少子高齢社会を健康で活力あるものとし、県民の健康寿命の延伸を図るため「みやぎ21健康プラン」を推進し、県民健康づくり運動の機運の醸成及び健康づくりを支援する環境の整備を図る。 (1)みやぎ21健康プランの推進 (2)みやぎ21健康プラン見直し検討会 (3)市町村計画策定及び評価への支援 (4)「みやぎ健康の日」関連事業	3,406千円	健康推進課
メタボリックシンドローム対策戦略事業	(1)働き盛りのメタリックシンドローム予防対策事業 地域戦略事業 働く人の健康支援モデル事業 メタリックシンドローム予防1日体験セミナー 事業企画評価会議 (2)保健指導従事者研修会	5,000千円	健康推進課
健康づくり運動普及事業	(1)運動指導者研修会 (2)健康開発実践講座 (健康度測定・ヘルスアップ講座) (3)運動普及サポーターフォローアップ講習	578千円	健康推進課
歯科保健事業	(1)歯科保健推進事業 協議会の設置、歯の衛生週間における講演会、歯つらつファミリーコンクールなど (2)地域巡回歯科保健対策事業 巡回歯科診療車による、へき地・特別養護老人ホームの訪問など (3)8020運動推進特別事業 おやこ歯みがき教室、お口の健康相談、県民公開講座の開催など (4)歯科保健対策総合強化事業 乳幼児フッ化物塗布、健診手法の平準化、往診用歯科形態エントの整備など	15,538千円	健康推進課
食生活改善普及事業	(1)食生活改善普及講習会 「みやぎ21健康プラン」テーマ別講習会 (2)みやぎの脳卒中予防のための食生活改善推進事業 ヘルシーランチ推進事業 「食事バランスガイドみやぎ版」を活用した食生活指導事業 ヘルシーメニュー料理教室、普及啓発など 食事バランスガイド普及事業 「食事バランスガイドみやぎ版」普及講習会など (3)食生活改善ボランティア(食生活改善推進員)の活動育成支援	2,352千円	健康推進課
特定給食指導事業	特定多数に対して継続的に食事を提供する特定給食施設への助言指導、給食関係者等の研修、及び喫食者健康教育を行い、給食の質の向上を図るとともに、喫食者の健康増進を図る。	1,038千円	健康推進課
栄養士・調理師研修会	栄養士、調理師を対象に研修を行い食に関わる専門職としての資質向上を図る。	495千円	健康推進課

[ 教 育 庁 ] ( 1 1 事 業 )

事 業 名	事 業 概 要	当初予算	担 当 課
はやね・はやおき・あさごはん推奨運動	知(学力)・徳(心)・体(健康)の調和の取れた元気な児童生徒を育成していくため「はやね・はやおき・あさごはん」という基本的な生活習慣の定着を推奨することを広く呼びかけ、児童生徒の生活リズムの向上を図る。	非予算	教育企画室 生涯学習課
家庭教育子育て支援推進事業	(1) すこやか子育てテレホン相談の実施 乳幼児の保護者を対象に育児やしつけ、健康等の家庭教育上生じる様々な悩み等の相談、情報提供を行う。 (2) 子育てサポーター養成講座の開催。 子育てに悩む保護者を支える地域の子育て支援者を養成する際、食に関する講座等を開催する。	1,347千円	生涯学習課
家庭教育支援総合推進事業	食に関する講演会等の開催 子育てに負担感を抱く母親や支援に当たる職員を対象とした食に関する講演会等を開催する。	国委託事業	生涯学習課
学校栄養職員研修事業	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関する研修を行い、その資質の向上を図るもの。	1,329千円	教職員課
栄養教諭の採用	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に関する指導に当たらせることができるよう栄養教諭を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教職員課
学校給食管理指導事業	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等	401千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校夜食実施事業	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。(完全給食6校、補食給食6校で実施)	8,973千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業	県立特殊教育諸学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 (15校で完全給食を実施)	7,019千円	スポーツ健康課
学校保健研修事業	教職員を対象とした研修を実施し、教職員の資質向上及び学校保健の充実を図る。 ・学校保健研修会の開催 ・宮城県学校保健・安全研究大会の開催	563千円	スポーツ健康課
食に関する指導研究推進事業	学校給食をとおした栄養教諭(又は学校栄養職員)が行う食に関する指導の充実を図るため、指導資料の作成や実践研究を行い、もって各学校(小・中学校)における円滑な教育指導の推進に資する。	638千円	スポーツ健康課
児童生徒の生活習慣と健康等に関する実践調査研究事業	食生活をはじめとする生活習慣や健康等に関する指導が、子どもの心身の健康の改善や学ぶ意欲の向上等にどのような影響を及ぼすかなどについて、実証的に調査研究を行い、その成果の普及を図ることにより、食育の推進を図る。	国委託事業	スポーツ健康課

**重点施策**

**施策2：五感を磨く食育**

プラン1 楽しく食べる環境づくり  
 プラン2 豊かな心を育む食育の推進

[ 保健福祉部 ] ( 1 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
特定給食指導事業 【再掲】	特定多数に対して継続的に食事を提供する特定給食施設への助言指導、給食関係者等の研修、及び喫食者健康教育を行い、給食の質の向上を図るとともに、喫食者の健康増進を図る。	1,038千円	健康推進課

[ 経済商工観光部 ] ( 5 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
海の先生派遣事業	海及び水産業に関する体験事業や小学校等の学習要望に応じて、海の理解を深めるため、管内漁業士が講師となり、職員が補佐し、県民への対応を行う。	非予算	仙台地方振興事務所
大崎地域「田んぼで学ぼう！」支援事業	環境形成に多大な影響を持つ農業農村の働きと大切さについて理解を促すとともに、環境に対する豊かな感性と見識を持つ人を養成するため、農業農村整備事業実施地区周辺の子どもたちを対象に、学校や子ども会等と連携しながら、様々な生き物の捕獲など農業農村の多面的機能に触れる体験活動を企画・提供する。	非予算	大崎地方振興事務所
石巻地域「海・山・田んぼの学校」支援事業	石巻地域の豊かなフィールド（海・山・田んぼ）を活用して小中学生や希望者を対象に各種学習講座を開催するもの。 海：ノリ・ワカメ等の養殖漁業体験希望者に対し、受け入れ先の仲介を行うとともに、種苗の確保・育成方法等の学習会を行う。 山：管内の小中学生を対象に、森林・林業体験教室を開催するもの。主な内容としては、樹木の植栽、きのこの植菌・栽培、炭焼きなど。 田んぼ：管内の小中学生を対象に、農林業への理解と関心を深めるために学習講座を開催するもの。担当職員が学校に出向き、授業時間のほか休日を利用して農業体験。	非予算	石巻地方振興事務所
シイタケ等植菌体験講座	地域の小学校と連携し、総合学習の中で原木によるキノコ栽培を、種菌の植え付けからキノコの採取までの過程を小学生が体験することで、現在の食生活の中で山から受けている恵みや、生活における森林の関わりについて理解を深める。	非予算	気仙沼地方振興事務所
農業体験学習サポート事業	農業・農村の多面的機能及び地域で生産される農産物について、理解を深めるとともに、食材への利用を推進するため、体験学習を実施する小学校の総合学習や子供会等の要請に応じて、情報提供を行うとともに、必要な助言、指導を行う。	非予算	気仙沼地方振興事務所

[ 農林水産部 ] ( 5 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
公共牧場等有効活用支援・交流推進事業（地域畜産ふれあい体験交流推進事業）	（社）宮城県畜産協会が行う本事業（（社）中央畜産会より定額助成）の推進、指導 <事業内容> 地域畜産ふれあい体験交流等普及啓発事業 ・地域交流協議会の設置 ・畜産ふれあい体験交流会の開催 ・畜産加工調理体験教室の開催 地域畜産ふれあい体験交流情報提供体制整備事業 ・地域情報の収集及びHPでの発信	中央畜産会 定額助成	畜産課

学校給食用牛乳供給事業	宮城県牛乳協会が行う本事業(独)農畜産業振興機構より定額助成)の推進、指導 <事業内容> ・牧場・乳業ふれあい支援事業 ・牧場体験 学校給食用牛乳普及啓発促進事業 ・学習教材の作成・配布(県内各小中学校対象、延べ230千部) ・保護者等による乳業工場視察	農畜産業振興機構より定額助成	畜産課
田んぼの楽校協働推進体制整備支援事業	魅力ある農村空間の保全と創造に向けて、地域や小中学校と連携して”田んぼの学校”を通じた農業農村の役割や農村地域における環境教育等を地域が主体となって展開するための仕組みづくりを行い、環境に対する豊かな感性と見識を持つ人材を養成していく。(環境教育、生態系、食育、伝統文化等)	1,000千円	農村振興課
グリーン・ツーリズム促進支援事業	市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導、アトバウ・派遣、民間主導の協議会運営支援により、グリーン・ツーリズム活動の発展に資する。 宮城県グリーン・ツーリズム推進協議会が運営するグリーン・ツーリズムに関する情報発信ホームページの運営支援を通じて、生産者と消費者との交流を促進する。	5,300千円	農村振興課
みやぎの田園環境教育支援事業	食料生産の基盤となる農地や農業用水利施設の見学を通じて、農業農村整備について理解と関心を深めるとともに自然豊かな田園空間に触れながら転作作物の収穫や郷土食作りなどの都市農村交流を体験することで、農村環境の重要性、農業・農村の持つ機能や役割について理解を深める。(8月開催予定)	非予算	農村振興課

[ 教 育 庁 ] ( 1 1 事 業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
学校栄養職員研修事業 【再掲】	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関する研修を行い、その資質の向上を図るもの。	1,329千円	教職員課
栄養教諭の採用 【再掲】	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に関する指導に当たることができるよう栄養教諭を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教職員課
家庭教育子育て支援推進事業 【再掲】	(1) すこやか子育てテレホン相談の実施 乳幼児の保護者を対象に育児やしつけ、健康等の家庭教育上生じる様々な悩み等の相談、情報提供を行う。 (2) 子育てサポーター養成講座の開催。 子育てに悩む保護者を支える地域の子育て支援者を養成する際、食に関する講座等を開催する。	1,347千円	生涯学習課
家庭教育支援総合推進事業 【再掲】	食に関する講演会等の開催 子育てに負担感を抱く母親や支援に当たる職員を対象とした食に関する講演会等を開催する。	国委託事業	生涯学習課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等	401千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。(完全給食6校、補食給食6校で実施)	8,973千円	スポーツ健康課
中学校給食費	県立中学校において、要保護及び準要保護生徒に対して学校給食費を扶助し、学校給食の推進を図るもの。	128千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業 【再掲】	県立特殊教育諸学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。(15校で完全給食を実施)	7,019千円	スポーツ健康課

<p>食に関する指導研究 推進事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>学校給食をとおした栄養教諭(又は学校栄養職員)が行う食に関する指導の充実を図るため、指導資料の作成や実践研究を行い、もって各学校(小・中学校)における円滑な教育指導の推進に資する。</p>	<p>638千円</p>	<p>スポーツ 健康課</p>
<p>児童生徒の生活習慣 と健康等に関する実 践調査研究事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>食生活をはじめとする生活習慣や健康等に関する指導が、子どもにどのような影響を及ぼすかなどについて、実証的に調査研究を行い、その成果の普及を図ることにより、食育の推進を図る。</p>	<p>国委託事業</p>	<p>スポーツ 健康課</p>
<p>地域に根ざした学校 給食推進事業</p>	<p>学校と生産者等の関係者の連携協力のもと、学校給食において地場産物や米飯を積極的に取り入れ、これらを生きた教材として食に関する指導において活用していくための方策等について実践的な調査研究を行い、その成果の普及を図ることにより、食育の推進を図る。</p>	<p>国委託事業</p>	<p>スポーツ 健康課</p>

重点施策

施策3：「食材王国みやぎ」の食を通して実感・体感する食育

- プラン1 地産地消の推進
- プラン2 地域（生産者、食品関連事業者等）との連携推進
- プラン3 食文化の伝承

[ 商工経済観光部 ] ( 10 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
仙台地域食材PR事業	仙台伝統野菜等これから普及拡大したい食材について、個別にメール配信するほか、事務所HPでの紹介や飲食団体が定期的に発行する機関誌に記事掲載して食材の取引を支援する。	非予算	仙台地方振興事務所
大崎地域の地産地消推進事業	大崎地域の農林畜産物及びその加工品について、パネル等により紹介するとともに、即売会を開催し、地産地消に役立てる。	非予算	大崎地方振興事務所
大崎ふれあい市事業	大崎地方の農産物や加工品等のPRと消費者との交流を図るため、加工連古川支部を中心に、毎年春・秋の2回、仙台市勾当台公園市民広場において開催する。	非予算	大崎地方振興事務所
栗原合同庁舎つきまつ金曜市の開催	地元の生産者や加工連等が自ら活動を推進しているよう支援するとともに、地産地消の拡大を図るため、毎月一回、月末の金曜日に合同庁舎1階の県民ロビーを開放し、地域の地場産品の販売会を開催する。	非予算	栗原地方振興事務所
石巻合同庁舎を活用した農産物直売活動の支援	石巻地区4Hクラブ連絡協議会、石巻生活研究グループ連絡協議会で開催する農産物及び農産加工品等の直売会「青空市場」（毎月2回）における、生産者と消費者の交流と食の情報発信を支援する。	非予算	石巻地方振興事務所
「石巻しみん市場」出店者等販売支援	平成17年4月石巻市魚町にオープンした石巻圏域産の水産物・農産物を販売する消費者市場「石巻しみん市場」において、漁業生産者等出店者の販売力強化・拡大のための取り組みへの支援、漁業生産情報の提供等を行い、石巻圏域の水産物等の地産地消・消費拡大を促進する。	非予算	石巻地方振興事務所
「いしのまき旬鮮市場」オンラインショップ連携支援事業	平成15年1月に県事業により開設されたオンラインショップ「いしのまき旬鮮市場」出店者協議会の運営及び参加店と他の食関係団体との連携・共同事業等を支援する。	非予算	石巻地方振興事務所
園芸産地見学会	園芸作物の生産現場での、生産農家と消費者・園芸作物を利用している実需者の方々との交流を通して、地元生産の園芸作物を認識してもらうとともに、お互いの立場を理解し合い、安心安全な園芸作物の地産地消の拡大を図り、園芸産地の基盤づくりの一助とする。	非予算	気仙沼地方振興事務所
シイタケ等殖菌体験講座 【再掲】	地域の小学校と連携し、総合学習の中で原木によるキノコ栽培を、種菌の植え付けからキノコの採取までの過程を小学生が体験することで、現在の食生活の中で山から受けている恵みや、生活における森林の関わりについて理解を深める。	非予算	気仙沼地方振興事務所
農業体験学習サポート事業 【再掲】	農業・農村の多面的機能及び地域で生産される農産物について、理解を深めるとともに、食材への利用を推進するため、体験学習を実施する小学校の総合学習や子供会等の要請に応じて、情報提供を行うとともに、必要な助言、指導を行う。	非予算	気仙沼地方振興事務所

[ 農林水産部 ] ( 15 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食育・地産地消推進事業	<p>宮城県食育推進計画の策定を踏まえ、食育と連携した地産地消を効果的かつ効率的に推進するため、地産地消の推進方策や推進の仕組みの構築について意見をいただく地産地消推進懇話会を設置・運営するとともに、「地産地消の日」の制定・周知や食育・地産地消を積極的に推進する生産、流通、販売、外食等の事業者の取組の支援を行う。</p> <p>また、消費者と生産者間での交流・情報交換等を通じて、消費者が望ましい食習慣の実現及び食の安全について、自ら考えることを促進するとともに、子供の頃から「食」の安全、「食」の選び方や組み合わせ方などを教え、「食」について関心を持ち、自ら考える習慣を身につけさせる「食育」を推進する運動を展開する。</p>	4,776千円	食産業振興課
食材王国みやぎ総合推進事業	<p>本県の豊富で優れた食材を首都圏等に発信し、「食材王国みやぎ」の確立を図るとともに、地元外食事業者の高付加価値化を推進することにより、その競争力の向上と地元外食産業の振興を図り、「食材王国みやぎ」を総合的に推進する。</p> <p>「食材王国みやぎ」フェアの開催          首都圏等の有名ホテルにおいて本県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアを開催することにより、ホテルの持つ「高級感イメージ」や有名シェフの「料理」という付加価値を付け、本県産食材の特徴を最大限に引き出し、宮城の豊富な食材をPRする。</p> <p>みやぎ食材出会いの旅          首都圏で展開するスーパーマーケット、ホテル等で、本県産食材の使用を検討している担当者、調理人等を本県の生産現場に招聘し、生産者等と直接対話することで、より一層本県の食材を理解してもらい販路拡大のインセンティブとする。</p> <p>みやぎの食材マーケティング推進事業          食材等の「評価」を正確に把握することで、より的確な販売戦略を構築し、さらに、その「評価」を生産に反映させるマーケットイン型の生産活動に結びつけ、生産側とのミスマッチの解消を図る。</p> <p>「食材王国みやぎ」情報発信事業          「食材王国みやぎ」の確立を目指し、これまで構築した各サイトの効率的・効果的な運営と情報発信力の充実・強化を図る。</p> <p>みやぎの外食産業支援          消費者のニーズに応え、満足度の向上に努める優良な地元外食事業者を支援することにより、その質の確保と集客力の向上を図る。</p>	9,639千円	食産業振興課
みやぎの水産物トップブランド形成事業	<p>市場流通関係者や生産者団体が「高品質」「高鮮度」「安全」「安心」はもとより、全国有数の「生産量」、「知名度」等を最大限に活用し、全国に響くブランド魚を創出する。また、本県の多様な養殖水産物等について、主婦、サラリーマン、流通業者・販売店・飲食店などターゲットやニーズに対応した戦略的なマーケティング活動を展開する。これらの活動を通じ、本県水産物のブランド化の構築と販路やシェアの拡大を図り、本県水産物の一層の品質向上を促進する。</p>	3,680千円	食産業振興課
みやぎまるごとフェスティバル開催事業	<p>県産の農林水産品、畜産品、食品加工品、民芸品等を展示、即売し、県産品の消費拡大や「食材王国」の発信を図るとともに、消費者との交流を通じ、農林水産業、食品製造業、民芸品製造業等への理解を深めてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村特産品、伝統的工芸品の展示即売</li> <li>・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売</li> <li>・農産加工者団体の手作り加工品の展示販売</li> <li>・一番町四丁目商店の出店、販売</li> </ul>	9,000千円	食産業振興課

安全・安心サポート普及活動推進事業	「みやぎ食と農の県民条例基本計画」の基本方針である「生活者の求める安全で安心な食料の安定供給」に向けて、生活者等のネットワークづくりとマーケットイン型農業に関する普及活動を展開する。 (1) 生活者とのネットワークづくりのための「地域の食と農の相談窓口」の設置と研修会等の開催 (2) マーケットイン型農業に関する普及活動の展開 量販店及び生活者等のニーズ把握並びにニーズに応じた商品開発 安全・安心な農畜産物の生産技術導入支援・実証農産物関連情報の発信等安心システム構築の支援	1,395千円	農業振興課
子どもの農業体験学習推進事業	地域における農業・農村への理解と農業後継者の確保のため、小中学校における農業体験学習への取り組みを支援する。 ・農業体験モデル校における体験活動への支援 ・教職員を対象にした農業セミナーの開催	1,136千円	産業人材育成課
新世代アグリビジネス総合推進事業	新たにアグリビジネスに取り組むマーケットイン型の優れた人材、企業や農産物直売所を育成する。 新世代アグリビジネス創出事業 ・アグリビジネス推進体制の整備 アグリビジネス経営体現地指導、ビジネスマッチング等の推進、アグリビジネス支援関連機関連携会議の開催 ・アグリビジネス経営体育成支援 農作物直売ビジネス新展開推進事業 ・農作物直売ビジネス次世代リーダー育成講座 ・野菜ソムリエ活動	19,165千円	食産業振興課
米消費拡大対策事業	米の消費拡大及び米を中心とした「日本型食生活」の普及・推進を図るため、料理教室等の開催により県内消費者に対する米消費拡大についての啓発普及宣伝活動を行う。	1,000千円	農産園芸環境課
学校給食地場野菜等利用拡大事業	地場野菜等の学校給食における利用拡大を図るため、毎年11月を「すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと食材月間」と定め、その利用推進を図るとともに、継続的な利用推進のための供給システムを構築する。	1,383千円	農産園芸環境課
宮城米学校給食実施事業	学校給食には「みやぎ米飯給食支援方式」により本県産ひとめぼれ1等米を提供し、「日本型食生活」の普及を図っているが、不作等により米価が高騰した場合、その掛かり増し経費の一部を負担するもの。	500千円	農産園芸環境課
学校給食用牛乳供給事業 【再掲】	宮城県牛乳協会が行う本事業((独)農畜産業振興機構より定額助成)の推進、指導 <事業内容> 牧場・乳業ふれあい支援事業 ・牧場体験 学校給食用牛乳普及啓発促進事業 ・学習教材の作成・配布(県内各小中学校対象、延べ230千部) ・保護者等による乳業工場視察	農畜産業振興機構より定額助成	畜産課
グリーン・ツーリズム促進支援事業 【再掲】	市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導、アドバイザー派遣、民間主導の協議会運営支援により、グリーン・ツーリズム活動の発展に資する。 宮城県グリーン・ツーリズム推進協議会が運営するグリーン・ツーリズムに関する情報発信ホームページの運営支援を通じて、生産者と消費者との交流を促進する。	5,300千円	農村振興課
山の幸振興総合対策事業	特用林産物の生産・販売・流通の促進を図るとともに、新しい食用きのこ栽培技術の開発と普及を通して、林業所得の向上及び中山間地域の活性化を図る。	2,280千円	林業振興課



みやぎおさかな12 つき提供事業	本県産水産物に対する県民理解の向上と地産地消・県内消費の拡大を図り、もって漁業経営の安定向上に資するため、宮城らしい旬の水産物の浜の情報を添えて周年を通じて県民に提供する仕組みづくりと提供店舗の推奨・PRを行う。	900千円	水産業振興課
食育推進のための製品開発及びブランド化構成要素の調査研究	学校給食等の場を利用し、地域水産物への理解並びに地産地消を促進するための製品開発を行う。また、地域水産物のブランド化推進のための資料を作成する。	789千円	水産加工研究所

[ 教 育 庁 ] ( 5 事 業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等	401千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校 夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。(完全給食6校、補食給食6校で実施)	8,973千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業 【再掲】	県立特殊教育諸学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 ・15校で完全給食を実施	7,019千円	スポーツ健康課
食に関する指導研究 推進事業 【再掲】	学校給食をとおした栄養教諭(又は学校栄養職員)が行う食に関する指導の充実を図るため、指導資料の作成や実践研究を行い、もって各学校(小・中学校)における円滑な教育指導の推進に資する。	638千円	スポーツ健康課
地域に根ざした学校 給食推進事業 (国委託事業) 【再掲】	学校と生産者等の関係者の連携協力のもと、学校給食において地場産物や米飯を積極的に取り入れ、これらを生きた教材として食に関する指導において活用していくための方策等について実践的な調査研究を行い、その成果の普及を図ることにより、食育の推進を図る。	-	スポーツ健康課

**重点施策**

**施策4：食の安全安心に配慮した食育**

- プラン1 安全で安心できる食品供給の確保
- プラン2 食の安全安心に係る信頼関係の確立

[ 環境生活部 ] ( 3 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
みやぎ食の安全安心 県民総参加運動	<p>「安全で安心できる食」の実現を目指し、食の安全安心確保対策が、持続的かつ着実に図られるよう消費者、生産者、事業者、行政の協働した取組として「みやぎ食の安全安心県民総参加運動」を展開する。</p> <p>(1) 食の安全安心消費者モニター制度事業 消費者の役割を自らの行動で積極的に果たす人材を育成し、県民参加で食の安全安心確保対策を推進するため、食の安全安心について関心がある者を消費者モニターとして登録し、正しい知識の習得の場を提供するとともにアンケートを実施する。</p> <p>(2) 食の安全安心取組宣言事業 生産者、事業者が自ら取組宣言を行うことにより、食の安全安心に関する意識の高揚を図るとともに、消費者が安全で安心な食品等を選択する目安とする。県は、宣言者をPRするとともに、食品検査等で安全性の確認を行う。</p> <p>(3) 食の安全安心総合情報提供事業 ホームページにおいて、正確で分かりやすい情報の提供及び正しい知識の普及啓発を図るとともに、食の安全安心取組宣言者の取組状況等を掲載する</p> <p>(4) 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 圏域単位で食の安全安心に関連する県、市町村、関係機関、消費者、生産者等による意見・情報交換を行う地方懇談会等を開催することで、より地域に密着した食の安全安心に関するコミュニケーション機能の充実強化を図る。</p>	8,116千円	食と暮らしの安全推進課
食の安全安心推進条例普及啓発事業	<p>「みやぎ食の安全安心推進条例」及び同条例に基づく「食の安全安心の確保に関する基本的な計画」を広く県民に周知するため、広報資料を作成するなど、普及啓発を図る。</p>	163千円	食と暮らしの安全推進課
食中毒予防啓発事業	<p>夏場の食中毒が発生しやすい時期を食中毒予防月間として啓発事業、監視指導、衛生講習会を実施し食中毒の発生を防止する。</p> <p>(1) 広報活動の実施 ・食中毒予防街頭パレード、イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャンペーン ・県・市町村広報誌への食中毒予防啓発記事の掲載 ・新聞、ラジオ等での広報 ・腸炎ピブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂れ幕の掲示 ・ホームページへの食中毒予防法等の掲載</p> <p>(2) チラシによる広報 ・県作成の食中毒予防チラシ配付 15,000 枚</p> <p>(3) 監視及び指導等の強化 ・集団給食施設（学校・福祉施設等）、大型調理施設（弁当・仕出し等）、旅館及び民宿、飲食店営業、食品販売業、食品製造業などの監視</p> <p>(4) 営業者及び消費者に対する講習会</p>	696千円	食と暮らしの安全推進課

[ 経済商工観光部 ] ( 1 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
機能性食品等開発普及支援事業	<p>生活者の健康増進やQOL向上のため、食材の機能成分を活用した疾病予防食品（糖尿病予防食品）、介護食（嚥下食）の開発・普及を支援し、新たな食産業の創出と食品産業の振興を図る。</p> <p>開発研究と技術移転、研究会の運営 嚥下食普及・連携会議の運江（介護現場のニーズに対応した製品開発・普及展開） 嚥下食普及巡回セミナー（仮称）の開催</p>	1,827千円	新産業振興課

[ 農林水産部 ] ( 1 2 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
<p>食材王国みやぎ総合推進事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>本県の豊富で優れた食材を首都圏等に発信し、「食材王国みやぎ」の確立を図るとともに、地元外食事業者の高付加価値化を推進することにより、その競争力の向上と地元外食産業の振興を図り、「食材王国みやぎ」を総合的に推進する。</p> <p>「食材王国みやぎ」フェアの開催 首都圏等の有名ホテルにおいて本県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアを開催することにより、ホテルの持つ「高級感イメージ」や有名シェフの「料理」という付加価値を付け、本県産食材の特徴を最大限に引き出し、宮城の豊富な食材をPRする。</p> <p>みやぎ食材出合いの旅 首都圏で展開するスーパーマーケット、ホテル等で、本県産食材の使用を検討している担当者、調理人等を本県の生産現場に招聘し、生産者等と直接対話することで、より一層本県の食材を理解してもらい販路拡大のインセンティブとする。</p> <p>みやぎの食材マーケティング推進事業 食材等の「評価」を正確に把握することで、よりの確かな販売戦略を構築し、さらに、「評価」を生産に反映させるマーケットイン型の生産活動に結びつけ、生産側とのミスマッチの解消を図る。</p> <p>「食材王国みやぎ」情報発信事業 「食材王国みやぎ」の確立を目指し、これまで構築した各サイトの効率的・効果的な運営と情報発信力の充実・強化を図る。</p> <p>みやぎの外食産業支援 消費者のニーズに応え、満足度の向上に努める優良な地元外食事業者を支援することにより、その質の確保と集客力の向上を図る。</p>	9,639千円	食産業振興課
宮城米広報宣伝事業	<p>「売れる米づくり」推進に向けて、宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米のイメージアップ、販売及び消費拡大のための広報宣伝事業を支援し、宮城米の普及拡大と評価向上を図る。</p>	14,000千円	食産業振興課
みやぎの園芸・畜産物販売促進支援事業	<p>これまで関係団体が銘柄確立の推進をしてきた「仙台牛」をはじめとする県産牛肉や「しもふりレッド」を活用した県産豚肉の流通・消費拡大を推進する。また、県産牛乳を活用した牛乳・乳製品の消費拡大を図る。さらに、県産園芸作物の銘柄化の確立と消費拡大を図るため、京浜地区や札幌等の大消費地における本県産園芸作物の消費宣伝・情報発信を行う。</p>	4,500千円	食産業振興課
<p>みやぎまるごとフェスティバル開催事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>県産の農林水産品、畜産品、食品加工品、民芸品等を展示、即売し、県産品の消費拡大や「食材王国」の発信を図るとともに、消費者との交流を通じ、農林水産業、食品製造業、民芸品製造業等への理解を深めてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村特産品、伝統的工芸品の展示即売</li> <li>・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売</li> <li>・農産加工者団体の手作り加工品の展示販売</li> <li>・一番町四丁目商店の出店、販売</li> </ul>	9,000千円	食産業振興課
地域特産品認証事業	<p>消費者ニーズの多様化・高度化に対応するため、県内産の原材料を使用し、県内で製造した地域特産品について公的な認証を行うことにより、消費者の信頼を高め、正確で分かりやすい食品情報の提供に努め、差別化商品の創出による農林水産業及び食品産業の振興を図る。</p> <p>地域特産品基準策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな地域特産品の認証基準策定</li> <li>・認証基準に適合した食品の認証</li> </ul> <p>認証品の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見本市等での展示とポスター、リーフレットによる普及啓発</li> </ul>	842千円	食産業振興課

<p>みやぎの水産物トップブランド形成事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>市場流通関係者や生産者団体が「高品質」「高鮮度」「安全」「安心」はもとより、全国有数の「生産量」「知名度」等を最大限に活用し、全国に響くブランド魚を創出する。また、本県が多様な養殖水産物等について、主婦、サラリーマン、流通業者・販売店・飲食店などターゲットやニーズに対応した戦略的なマーケティング活動を展開する。これらの活動を通じ、本県水産物のブランド化の構築と販路やシェアの拡大を図り、本県水産物の一層の品質向上を促進する。</p>	<p>3,680千円</p>	<p>食産業振興課</p>
<p>安全・安心サポート普及活動推進事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>「みやぎ食と農の県民条例基本計画」の基本方針である「生活者の求める安全で安心な食料の安定供給」に向けて、生活者等のネットワークづくりとマーケットイン型農業に関する普及活動を展開する。</p> <p>(1) 生活者とのネットワークづくりのための「地域の食と農の相談窓口」の設置と研修会等の開催</p> <p>(2) マーケットイン型農業に関する普及活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量販店及び生活者等のニーズ把握並びにニーズに応じた商品開発</li> <li>・安全・安心な農畜産物の生産技術導入支援・実証</li> <li>・農産物関連情報の発信等安心システム構築の支援</li> </ul>	<p>1,395千円</p>	<p>農業振興課</p>
<p>環境にやさしい農業定着促進事業</p>	<p>信頼性の高い特別栽培農産物（農薬・化学肥料節減栽培等）を生産・供給するため、県が行う認証制度「みやぎの環境にやさしい農産物認証表示制度」を運営し、現地確認を行う体制を整備するとともに、認証農産物の適正な流通を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会の開催</li> <li>・確認責任者による現地確認</li> <li>・認証農産物の流通状況等の調査など</li> </ul>	<p>8,073千円</p>	<p>農産園芸環境課</p>
<p>米ビジネス推進事業</p>	<p>「みやぎ米」がブランドとして確固たる地位を築くために、米に対する多様な需要者ニーズに対応できる生産体制を構築するとともに、新たな需要を掘り起こし、売れる「みやぎ米」づくりを推進する。</p>	<p>21,013千円</p>	<p>農産園芸環境課</p>
<p>水産物の安全・安心普及事業</p>	<p>県内の水産加工場をはじめとする水産物流通業者等が取り組むHACCPシステム導入を推進し、衛生管理体制の高度化と安全・安心な水産食品の供給を図るため、以下の事業に対する経費補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理体制確立事業：HACCP方式導入など衛生管理体制を確立するための事業</li> <li>・衛生管理普及事業：衛生管理の取組を広く消費者にPRするための事業</li> </ul>	<p>1,395千円</p>	<p>水産業振興課</p>
<p>貝毒監視対策事業</p>	<p>本県産二枚貝の消費者に安心・安全な食品として供給を図るため、定期的に有毒プランクトンのモニタリング及び貝毒検査を行い、国の定める規制値を超えた場合には監視体制の強化や出荷自主規制措置等の対策を講じ、食中毒の未然防止を図る。</p>	<p>7,134千円</p>	<p>水産業基盤整備課</p>
<p>生がき安全安心対策事業</p>	<p>本県の基幹養殖種であるカキを安全な食品として生産、販売するために、ノロウイルス（NV）の汚染の可能性を排除するための浄化手法や短時間で安全性を確認できる検査手法の開発を行う。</p> <p>(1) カキからのノロウイルス浄化手法の確立</p> <p>(2) 短時間検査手法の確立（32漁場分の検体処理日数を4日から1日に短縮）</p> <p>(3) 発生予察手法の開発</p>	<p>7,800千円</p>	<p>水産業基盤整備課</p>

**重点施策**

**施策5：みんなで支えあう食育**

プラン1 食育支援ネットワークの構築

プラン2 食育推進体制の整備

[ 保健福祉部 ] ( 7 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食育コーディネーター養成事業	これまでの食育は、保健福祉、生産、流通、教育などの分野別に取り組んできたため、今後は、地域の特色を活かし、総合的・体系的かつ多様な関係者の相互の連携による食育を推進するため、養成講座を開催し、地域における食育の活動を推進し、食育実践の中心となる人材を育成する。	418千円	健康推進課
みやぎの食育推進事業	宮城の食育を総合的、計画的に推進するため、宮城県食育推進会議及び食育推進連絡会議を開催する	636千円	健康推進課
みやぎの食育認知度アップ推進事業	食をテーマとした県内最大規模の祭典である「みやぎまるごとフェスティバル」において「食育コーナー」を設置し、県内における活動事例の紹介、食事バランスの自己診断及び食育実践者との連携事業等を実施する。	800千円	健康推進課
みやぎの食育月間普及事業	食育を県民運動として推進するため、11月の「みやぎ食育月間」に行政機関、教育機関及び関係団体が連携し、食育推進県民大会を開催するなど普及啓発活動を集中的に実施する。	1,044千円	健康推進課
全国食育月間普及事業	食育を国民運動として推進するために設定された食育月間（6月）に合わせて、本県の食育推進に関する普及啓発活動を実施する。 ・全国大会への出展など	139千円	健康推進課
食生活改善普及事業 【再掲】	(1) 食生活改善普及講習会 「みやぎ21健康プラン」テーマ別講習会 (2) みやぎの脳卒中予防のための食生活改善推進事業 ヘルシーランチ推進事業 「食事バランスガイドみやぎ版」を活用した食生活指導事業 ヘルシーメニュー料理教室、普及啓発など 食事バランスガイド普及事業 「食事バランスガイドみやぎ版」普及講習会など (3) 食生活改善ボランティア（食生活改善推進員）の活動育成支援	2,352千円	健康推進課
栄養士・調理師研修会 【再掲】	栄養士、調理師を対象に研修を行い食に関わる専門職としての資質向上を図る。	495千円	健康推進課

[ 農林水産部 ] ( 1 事業 )

事業名	事業概要	当初予算	担当課
食育・地産地消推進事業 【再掲】	宮城県食育推進計画の策定を踏まえ、食育と連携した地産地消を効果的かつ効率的に推進するため、地産地消の推進方策や推進の仕組みの構築について意見をいただく地産地消推進懇話会を設置・運営するとともに、「地産地消の日」の制定・周知や食育・地産地消を積極的に推進する生産、流通、販売、外食等の事業者の取組の支援を行う。 また、消費者と生産者間での交流・情報交換等を通じて、消費者が望ましい食習慣の実現及び食の安全について、自ら考えることを促進するとともに、子供の頃から「食」の安全、「食」の選び方や組み合わせ方などを教え、「食」について関心を持ち、自ら考える習慣を身につけさせる「食育」を推進する運動を展開する。	4,776千円	食産業振興課

[ 教 育 庁 ] ( 5 事 業 )

事 業 名	事 業 概 要	当初予算	担 当 課
学校栄養職員研修事業費 【再掲】	学校栄養職員の専門職としての知識や技術に関する研修を行い、その資質の向上を図るもの。	1,329千円	教職員課
栄養教諭の採用 【再掲】	子どもたちの望ましい食習慣の形成に際し、食に関する指導に当たらせることができるよう栄養教諭を配置し、食育教育の推進を図る。	-	教職員課
学校給食管理指導事業 【再掲】	学校給食における衛生管理、栄養管理、地場産地物利用、食に関する指導等の推進、充実を図る。 ・栄養教諭・学校栄養職員等の研修会・講習会への派遣等	401千円	スポーツ健康課
夜間定時制高等学校夜食実施事業 【再掲】	夜間定時制課程を置く高等学校で働きながら学ぶ青少年の心身の健全な発達に資するため、夜間給食を実施する。 ・完全給食 6 校，補食給食 6 校で実施	8,973千円	スポーツ健康課
特別支援学校給食実施事業 【再掲】	県立特別支援学校において児童・生徒の心身の健全な発達に資するため学校給食を実施する。 ・ 1 5 校で完全給食を実施	7,019千円	スポーツ健康課